

Expert Series



土地家屋調査士システム“表”は、
実務に合わせて「迅速に・正確に・快適に」
日々の業務をサポートします!

土地家屋調査士システム“表”は、不動産表示登記、会計管理
事件管理、顧客管理、オンライン申請など

土地家屋調査士のみなさまの多岐にわたる

登記業務を徹底支援します。

登記情報閲覧から調査報告書作成などの

書類作成まで大幅な業務負担を軽減できます。

ソフトウェア保守サービスをご利用いただくと

常に最新のソフトウェアで安心してご利用いただけます。



土地家屋調査士システム“表”システムフロー

① 調査 調査・見積情報など案件単位でBOX管理

- 登記情報読み取り機能による閲覧画像保存と登記情報のデータベース化
- 事件ごとの書類セットを連件単位で一元管理
- 事件登録前に見積書作成 → 受託後に請求書利用可
- 過去の事件はBOX見出しや依頼者などで瞬時に検索

② 作成 柔軟な書類作成と幅広いデータ連動

- 一度のデータ入力で申請書と添付書類を同時作成
- マウスを利用した便利なツールによる入力支援
- 調査報告書や相続関係説明図なども含めた多くの関連書類の書式を装備
- ユーザ書式の活用やシステム書式のカスタマイズで独自のひな型登録

③ 申請 紙申請に加えてオンライン申請も簡単・便利に

- 法務省関連ソフトを使用せず“表”からダイレクトオンライン申請(※)
- オンライン申請した事件の処理状況を自動で「見張る」機能を装備
- 登記完了証のダウンロードや奥書付与も自動
- 電子公文書自動検証機能を装備

④ 管理 事件データを元に会計・事件を一括管理

- 事件データと連動した計算書・請求書の作成・管理
- 請求書作成から入金処理、さらに各種帳票出力や計算書のひな型登録まで可能
- 登録した計算書を元に事件簿作成が可能
- 名簿情報を利用した葉書・封筒への宛名印刷やタックシールの印刷も可能



調査

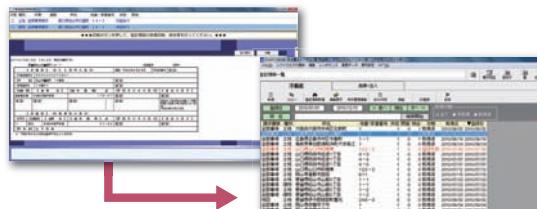
調査・見積情報など案件単位でBOX管理

登記情報読み取り機能により閲覧した登記情報を読み取・解析し、データベース化。
読み取した登記情報を元に各種書類作成が可能です。



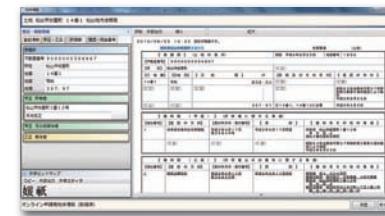
登記情報読み取り機能

(財)民事法務協会が運営する登記情報提供サービスで事前調査用に閲覧した登記情報を読み取・解析してデータベースに保管して、申請書類(データ)作成時に活用できます。



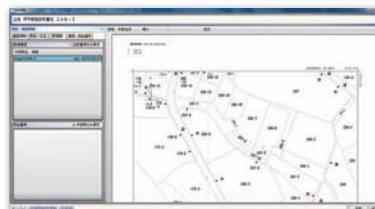
閲覧した画像を簡単保管

閲覧した登記情報をデータ化するだけでなく、画像情報も一緒に保管できます。従来はできなかった画像内文字のコピー&ペースト機能も実現しました。



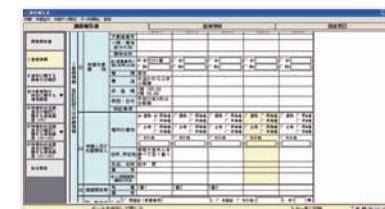
履歴・地図画像の保管

保管した登記情報は履歴として保管されます。また、新しく閲覧した際には保管データと比較して差異を確認できます。不動産登記で地図画像を閲覧した場合は、同一不動産データと一緒に管理できます。



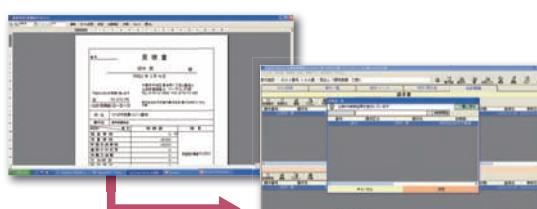
登記情報と書類作成の連動

データ化された登記情報を元に書類作成できますので、物件・所有者情報は入力不要です。申請地だけでなく隣接地情報も各種書類に反映する他、調査報告書にも反映します。



見積書作成機能

事件受託前に依頼のあった見積書は単独で作成できます。また、作成した見積もりはそのまま請求書へ振替できます。



迅速な検索機能

過去に作成したBOX・事件・請求書などを検索する場合は各一覧画面の検索欄に見出しや依頼者などの情報を元に瞬時に検索できます。より詳細な条件入力も可能です。

